【かわら版】オープンミーティング「NOSU・LAB」令和7年度 第5回

開催概要

日時：2026年1月17日（土）10時～12時
会場：鴻巣市にぎわい交流館「にこのす」2階多目的室
参加者：9名

テーマ「鴻巣市を発信する～まちの魅力を伝える記事を作成しよう～」

令和7年度第5回の「NOSU・LAB」では、鴻巣市内のおすすめスポットを紹介するWeb記事の作成に取り組みました。
当日は、ワークシートを活用して各スポットの特徴や魅力を整理し、300～500文字程度の記事案を作成しました。専用フォームに写真と文章を入力し、最後に記事のプレビュー画面を見せ合って完成イメージを確認しました。
参加者一人ひとりが、鴻巣市の魅力を自分の言葉で発信する機会となりました。なお、今回作成した記事は、後日、地域情報サイト「こうのす広場」にて公開される予定です。
（公開予定ページ：https://kounosu-portal.jp/article/osusume_kounosu）

【NOSU・LAB③】女性の守り神「三ツ木神社の山王様」

2026/01/23（2026/01/21 15:30 更新）

沢山の小さな朱色のお猿がお出迎えする神社

このページは、鴻巣市主催のワークショップ「NOSU・LAB（のすラボ）」で、参加した市民の方が執筆しました。

北鴻巣駅東口を出て吹上方面に進み、交差点に出たら右へ、直ぐに幟（のぼり）が見えて三ツ木神社に到着します。入り口を入ると樹齢400年と言われる鴻巣市天然記念樹の大きなケヤキがそびえています。ケヤキにはびっくりするほどの大きな割れ目があるのが特徴です。

山門をくぐると、お社に朱色の粉をまとった小さなお猿が祀（まつ）られています。
猿は女性で、朱色の粉を具合の悪いところや、子宝を願っておなかに塗ると、病の平癒や子供を授かると言われています。なんと言っても朱色のお猿さんで、大ケヤキの割れ目、お社、お堂に大小数々祀られています。
山門にある社務所では三ツ木神社の御朱印、御守などが用意されています。

ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。
とても長閑（のどか）な優かしい雰囲気が漂います。

住所	鴻巣市愛の町169
アクセスまるあ	JR北鴻巣駅東口から徒歩8分

↑作成した記事（一例）

◆参加者が制作した記事のタイトル例（一部抜粋）

- 四季と自然を思いっきり感じる親子散歩のすゝめ（荒川土手）
- 広大な荒川河川敷に可愛らしい花、ポピーがあなたを待ってます！
- 鴻神社で願いを込める！子授け・安産パワー！卵のオブジェ！
- 心をリセット。あるがままの自然に浸れる川里中央公園

次回開催
2026年2月21日（土）午前中
詳細は後日HP等に掲載します。